

2017年3月3日

【疾患啓発】活動支援のお知らせ**緑内障啓発活動「ライトアップinグリーン運動」の支援について**

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫、以下「大塚製薬」)は、毎年3月の世界緑内障週間(本年は3月12日～18日)に合わせて日本緑内障学会が実施する緑内障の疾患啓発活動「ライトアップinグリーン運動」の趣旨に賛同し、協賛しています。

日本緑内障学会の「世界緑内障週間 ライトアップinグリーン実行委員会」は、緑内障の認知・理解と緑内障発見のための受診の重要性認識を啓発するため、日本各地の施設を緑でライトアップする活動を2015年から実施しています。本年は全国40カ所以上のランドマークが3月12日～18日の間グリーンにライトアップされる予定です。

大塚製薬は独自の取り組みとして、大塚グループ大阪本社ビル(大阪府中央区大手通)の屋上にあるLED広告パネルで緑内障について啓発する内容を3月1日～18日(6:00～22:00)の間掲示しています。当社ホームページのトップに掲載している様々な疾患啓発活動週間のお知らせでも、3月9日から16日まで世界緑内障週間について告知を行います。



緑内障は、初期の自覚症状が非常に少ないため病識のないまま進行し、徐々に視野が欠け失明へと進む病気です。早期の診断と治療が大切とされているため、緑内障という疾患を啓発する活動が重要となっています。

大塚製薬は、世界の人々の健康に貢献する革新的な製品を創造するという企業理念のもと、人々の健康を身体全体で考え、「疾病の治癒」から「日々の健康増進」までを目指したトータルヘルスケアカンパニーとして事業を展開し、人々の健康や病気に役立つ研究開発を続けてまいります。

2017年「ライトアップ in グリーン運動」の詳細については、日本緑内障学会のホームページをご覧ください。URL:<http://www.ryokunaisho.jp/infomation/wgwingreen.html>